

【週刊タバコの正体】

Vol.33 第8話～第10話

2016/03 和歌山工業高校 奥田恭久

■Vol. 33

(No. 459) 第8話 時代遅れの法律

—世界の潮流に乗り遅れている日本の法律...

毎年、死者600万人をだす原因となるタバコを減らし無くす事は世界の課題です。そのために、WHO（世界保健機関）は『タバコ規制枠組条約』（FCTC）という国際条約を作り、日本を含む180カ国がタバコを減らす対策を約束している事を紹介しましたね。

ところが、まだ日本はこの約束をきちんと果たせていません。世界の主要先進諸国には「受動喫煙防止法」などの法律ができていのに、どうして日本には制定されていないのでしょうか。

これには、日本だけのちょっと特別な事情が関係しています。その事情とは「たばこ事業法」という法律が存在している事で、その条文は以下のとおりです。

(No. 460) 第9話 平穏な幸せ

—大震災から5年、復興へ向けた思いを...

今からちょうど5年前の2011年3月11日金曜日午後2時46分、宮城県沖で発生したマグニチュード9.0の大地震とそれによる大津波は、東北地方を中心に甚大な被害を与え、15,894人もの命を奪い、町全体を破壊してしまいました。

小学生だった皆さんの脳裏には、どれほどの記憶が残っているでしょうか。想像を絶する自然の力の大きさに、日本じゅうの人々が衝撃を受けました。広大な地球の営みの中では、人間が作りあげた様々な生活環境は、アリの棲みかほどの存在でしかないと感じる災害でした。

それから5年、「東日本大震災」という言葉を目にし続けていますが、そんな当時の衝撃は薄らいでしまいました。しかし、多くのものを失った地域には、その痕跡がまだ多く残されていて、いまだに2563人もの行方が分かっていない事もその一つです。そのため、現在も宮城県石巻市の大川地区では、一列に並んだ警察官が砂の表面をかいて捜索する活動が続いています。

(No. 461) 第10話 飲食店の当たり前

—飲食店でタバコを吸うのは当たり前、という時代から...

近年、タバコの煙やニオイに不快感を持つ人は多くなっています。受動喫煙を防止するためにも大勢の人が集まる場所や建物は禁煙が当たり前になっていますが、食事を楽しむ飲食店はそうとは限りません。

例えば、左上図のような状況のレストランもあるでしょう。おいしい料理を美味しく晴れやかな気分で味わいたいの、タバコの煙とニオイが漂っていたのでは、せっかくの食事も雰囲気も台無しになってしまいますか。対して、右上図のような禁煙飲食店では小さな子どもを連れた家族でも、有害なタバコの煙とニオイを気にせず安心して楽しめますよね。

と言うことで、左のグラフを見てください。いくつかの県の禁煙飲食店の数を表していますが、2016年3月現在の東京や愛知では約9000店舗もの禁煙飲食店が存在しています。

33 週刊 タバコの正体 第9話

今からちょうど5年前の2011年3月11日金曜日午後2時46分、宮城県沖で発生したマグニチュード9.0の大地震とそれによる大津波は、東北地方を中心に甚大な被害を与え、15,894人もの命を奪い、町全体を破壊してしまいました。



小学生だった皆さんの脳裏には、どれほどの記憶が残っているでしょうか。想像を絶する自然の力の大きさに、日本じゅうの人々が衝撃を受けました。広大な地球の営みの中では、人間が作りあげた様々な生活環境は、アリの棲みかほどの存在でしかないと感じる災害でした。それから5年、「東日本大震災」という言葉を目にし続けていますが、そんな当時の衝撃は薄らいでしまいました。しかし、多くのものを失った地域には、その痕跡がまだ多く残されていて、いまだに2563人もの行方が分かっていない事もその一つです。そのため、現在も宮城県石巻市の大川地区では、一列に並んだ警察官が砂の表面をかいて捜索する活動が続いています。



ある日突然、住む家や家族を失い平穏な暮らしを奪われた事を想像してみてください。住む家があり家族があり、ごく普通に平穏な日々を送れる事がどれだけ幸せなことなのか、タバコには関係ありませんが、この日を機会に考えてみてください。

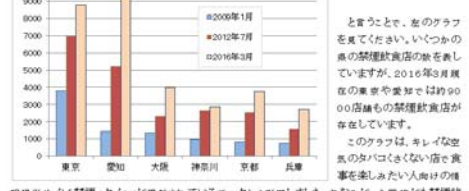


33 週刊 タバコの正体 第10話

近年、タバコの煙やニオイに不快感を持つ人は多くなっています。受動喫煙を防止するためにも大勢の人が集まる場所や建物は禁煙が当たり前になっていますが、食事を楽しむ飲食店はそうとは限りません。



例えば、左上図のような状況のレストランもあるでしょう。おいしい料理を美味しく晴れやかな気分で味わいたいの、タバコの煙とニオイが漂っていたのでは、せっかくの食事も雰囲気も台無しになってしまいますか。対して、右上図のような禁煙飲食店では小さな子どもを連れた家族でも、有害なタバコの煙とニオイを気にせず安心して楽しめますよね。



禁煙飲食店の数は増加しており、7年前(2009年)約12600店舗だったのが、現在は約46500店舗にまでなっています。その昔、「飲食店でタバコを吸うのは当たり前」という時代がありました。だんだんと飲食店は禁煙が当たり前になってきています。



毎週火曜日発行



URL: http://www.jascs.jp/truth_of_tobacco/truth_of_tobacco_2011.html

※週刊タバコの正体は日本禁煙科学会のHPでご覧下さい。
 ※一話ごとにpdfファイルで閲覧・ダウンロードが可能です。
 ※HPへのアクセスには右のQRコードが利用できます。

